



石の上にも3年… その続き

学校長 井川 勝博

『石の上にも三年』は「たとえ冷たい石の上でも、三年間も座り続けていれば暖かくなってくる」ということから、「つらくても我慢強く耐えていれば、いつかは必ず成功する。」「辛抱や忍耐が大切である。その先に成功が待っている。」という意味で使われることわざです。また、どんなに厳しい環境や状況にあっても、頑張りつづけければ、その努力が実をむずび、何らかの成果や成功が得られるという希望のメッセージともいわれます。

以前、読んだ本には、こんなことが書かれてありました。

「石の上にも三年。三年も我慢が続けたのは石のほう。」

冷たい石の上で忍耐強く待っている人ではなく、人に座り続けられてもじっと我慢している石のほうに注目し、

「つらい思いをしているのは自分だけではない。そんな自分を支えてくれている人がまわりにいる。」ということを表したのです。

学習をしている中でも、部活動をしている中でも、がんばってもがんばっても成果が出ないことはあるかもしれません。それでも頑張り続ける人にこそ成果が表れるのでしょうか。簡単には達成できない目標に向かって自分。挑戦したもののくじけそうになっている自分。「石の上にも3年」はぴったりの言葉でしょう。そんな頑張っている自分を支えてくれている人もいます。自分の努力を見守ってくれている人がいます。それこそ石のように、何も言わないけれども、すぐそばであなたと一緒にがんばり続けてくれている人もいます。おそらくは、その石はなにかが欲しくて耐えていたのではないのでしょうか。それでもあなたのそばで一緒に耐えてくれていたのは事実です。そして、その石は耐え続けて頑張った人が何らかの成功をおさめたときには、ともに喜んでくれるのではないかと思います。

しんどいとき、つらいときは、どうしても「自分ばかり」「自分だけ」という思いが先に立ってしまうかもしれません。それでも、そのしんどさから抜けきったときには、自分を支えてくれた人に一言。

「ありがとう」という感謝の言葉を伝えられる人でいられたらいいと思います。

保護者の皆様へ。今月は3年生が2泊3日で沖縄に修学旅行へ。1年生が1泊2日でハチ高原へ転地学習にいきます。たくさんのことを学び、思い出を作ってきてもらいたいと同時に、何より、怪我をすることなく戻ってくることを第一に考えます。準備等でご負担をかけることもあるかもしれませんが、ご協力よろしく願います。

表彰

宝塚市中体連春季大会

◎軟式野球 準優勝

◎女子バスケットボール 準優勝

◎女子ソフトテニス 学校対抗戦 第3位

◎男子ソフトテニス 学校対抗戦 第3位
個人戦 第3位

◎女子卓球 団体の部 第3位
個人戦 ベスト8

◎男子卓球 個人戦 準優勝

おめでとうございます！

「トライやる・ウィーク」受入事業所について

兵庫県の中学2年生が実施する「トライやる・ウィーク」について、活動事業所の確保をPTAトライやる推進委員さんを中心として、昨年度まで本校での受け入れ実績のある事業所に連絡をしていただき、受入事業所を確保してきました。しかし、4月末時点で十分な受入人数を満たせていません。現在、新規事業所を開拓していますが、確保には厳しい状況が続いています。

もし、お知り合いの方や、勤務先において受入が可能である事業者がありましたら、ぜひとも受入にご協力をお願いしたいと思います。

○トライやる・ウィーク（2年生実施） 日程

令和7年9月8日(月)～12日(金)

基本 9:00～15:00 ですが、事業所の事情に合わせてもらってかまいません。

5日間は無理でも、3日間程度の受入でも可能です。

自宅から通える、負担のかからない範囲の事業所がいいと思います(今年度も川西市・西宮市・大阪府池田市の事業所があります)。

お願いできる事業所やお問い合わせがありましたら、学校(教頭)までご連絡をお願いします。ご協力よろしくお願いいたします。【学校 TEL : 0797-88-1201】